

収 支 予 算		(単位:円)	
収入	費目	金額	備考
	助成金申請額	2,400,000	
	自己負担額	500,000	
	事業費総額	2,900,000	←自動で計算されます

支出	費目	金額	積算根拠
	パート人件費	480,000	時給/900円 月(4万円)
	システム構築費(サーバー関係 機材込み)	1,470,960	データベース作成費 HP作成費 管理費 機材込み 別紙参照 バックアップ用クラウド含む
	宿泊費交通費	200,000	HP&データベース作成会議費
	翻訳委託費	300,000	HP及びデータベース作成 翻訳委託費
	会議費	100,000	会場費 2万5千円×4日
	通信運搬費	200,000	サーバーに接続する回線を光フレッツとし 担当者には一台携帯を持たせ 担当窓口とする DMの送料
	製本印刷費	100,000	DMの印刷費
	事業管理費	49,040	人件費 時給/900円
	事業費総額	2,900,000	合計額OK

※↑自動で計算されます。

※費目は各団体の会計規則等にあわせてご記入ください

事業スケジュール					
No.	年/月	日	場所	内容	備考
1	2015年2月	中旬	国際医療福祉大学 熱海病院	HPのコンテンツ及びデータベースの内容を会議	宿泊必要 研究会会長 篠永先生 システム担当 辻並 中井の会議
2	2015年2月	中旬	横浜事務所	人材募集	横浜事務所(週2~3日勤務) 各医師との連携 及びデータベース整理役
3	2015年2月	後半	神戸	事業の説明	脳脊髄液減少症研究会総会で全国の医師に事業の内容の趣旨を中井と篠永が発表
4	2015年3月		横浜	ネット CD usbメモリなどを利用し 2月に決めたフォーマットとおり 1年目標300件目指しデータベース収集開始	
5	2015年4月	初旬	岡山大学院	臨床疫学 津田教授の受講	月1~2回
6	2015年5月	初旬	国際医療福祉大学 熱海病院	アクセス件めぐり会議	データベースにアクセスできる人間を決める会議とHP公開内容を決める会議
7	2015年6月	後半	横浜事務所	世界公開へ	
8	2015年6月		DM発送開始	厚労省 47都道府県行政機関 医療期間 世界の学会にむけて	47都道府県全ての行政機関のHPに脳脊髄液減少症のページがあるがそこに今回のサーバーの情報を記載いただく
9	2015年8月		国際医療福祉大学 熱海病院	会議	2ヶ月後の状況を会議 反省と改善点検討
10	2015年9月		国際医療福祉大学 熱海病院	会議	2年目の助成の件 その他事業継続の点で会議
11	2015年10月		各学会にて発表	各学会シーズン 学会にて この事業を演題にて発表いただく	例)脳神経外科学会 整形外科学会
12	2016年2月		横浜事務所	1年間の事業総括を作成	
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

済み

済み

済み

懸案

懸案

済み

DB事業の方向転換

済み

準備OK

順調

未済み

10月に変更